

第5回地域共生社会推進全国サミット in とよた プログラム内容

(注) 講師等については変更となる場合があります。

大会1日目 令和5年10月12日(木)	
※講師名は敬称略、順不同	
基調講演 ※豊田市コンサートホール 『あらためて「地域共生社会」とは ～私たちのミライを構想する～』 原田 正樹 (日本福祉大学学長)	午後1時45分 ～2時45時 地域共生社会が求められている背景、目指すべき社会や、人と人との関係性などについて講演いただきます。
パネルディスカッション ※豊田市コンサートホール 『多様な主体がつながるミライへ ～枠のはみ出し方・変え方・外し方～』 ◎コーディネーター 永田 祐 (同志社大学社会学部教授) ○パネリスト 大澤 正彦 (日本大学文理学部情報科学科助教・ 次世代社会研究センターセンター長) 中島 みき (株式会社カヤックちいき資本主義事業部事業部長) 栗本 浩一 (とよた多世代参加支援プロジェクト事務局) ○コメンテーター 中野 まこ (NPO 法人ユートピア若宮自立生活センター十彩代表)	午後3時～4時30分 地域共生社会の実現に向け、多様な主体とつながるため、既存の取組の枠や概念をはみ出すこと・変えること・外すことについて、実践例を踏まえた意見交換をしていただきます。
豊田市の事例紹介 ※豊田市コンサートホール 『自分らしく地域で暮らすことができるまち「豊田市」を目指して～』 ◎コーディネーター 上野谷 加代子 (同志社大学名誉教授) ○プレゼンター 太田 稔彦 (豊田市長) 幸村 的美 (豊田市社会福祉協議会会長) ○コメンテーター 間 隆一郎 (厚生労働省老健局局長)	午後4時40分 ～5時50分 豊田市の実践などの紹介を通じて、地域共生社会について、参加者と一緒に考えます。
交流会 ※名鉄トヨタホテル	午後6時30分 ～8時30分

大会2日目 令和5年10月13日(金)

※講師名は敬称略、順不同

分科会 A (市民・市民団体向け) ※豊田市能楽堂

『市民目線！これが私のつながり方
～いま私がやっていて、これからあなたにできること
～』

◎コーディネーター

湯浅 誠

(NPO 法人全国子ども食堂支援センターむすびえ理事長)

○パネリスト

鈴木 萌芽 (株式会社 musbun CEO)

釘宮 順子 (フリースペースK 代表)

佐藤 史子 (埼玉県若年性認知症サポートセンター 若年性
認知症支援コーディネーター)

○コメンテーター

米田 隆史

(厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室長)

分科会 B (事業者向け) ※名鉄トヨタホテル

『地域で活躍する事業者への期待
～地域とつながることで果たす役割～』

◎コーディネーター

中島 修 (文京学院大学人間学部人間福祉学科長・教授)

○パネリスト

強矢 健太郎

(株式会社イトーヨーカ堂サステナビリティ推進部マネジャー)

川越 正平 (松戸市医師会会長・あおぞら診療所院長)

阪田 征彦・星野 真希

(社会福祉法人無門福祉会常務理事、主任)

○コメンテーター

野崎 伸一

(アマタホールディングス株式会社地域デザイングループ グ
ループマネージャー)

午前9時30分

～11時30時

地域で活躍する市民や市
民団体が登壇し、地域の
多様な主体がつながること
や、住民主体の活動の
動機付けなどをテーマ
に、意見交換を行います。

午前9時30分

～11時30時

地域で多様な分野から取
り組を進める実践者が登
壇し、地域で民の立場だ
からこそできることや、
期待されることについ
て、意見交換を行います。

分科会 C (自治体・社協向け) ※豊田市コンサートホール

『包括的支援体制の現在地

～実践から考える成果と展望～』

◎コーディネーター

永田 祐 (同志社大学社会学部教授)

○パネリスト

板倉 小夜子 (しきしまの家)

清水 潤平

(滋賀県高島市健康福祉部社会福祉課くらし連携支援室長)

猪俣 健一 (大阪府阪南市社会福祉協議会 事務局次長)

○コメンテーター

犬丸 智則

(厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室 支援推進官)

分科会報告・サミット宣言 ※豊田市コンサートホール

湯浅 誠

(NPO 法人全国こども食堂支援センターむすびえ理事長)

中島 修 (文京学院大学人間学部人間福祉学科長・教授)

永田 祐 (同志社大学社会学部教授)

牧野 篤

(東京大学大学院教育学研究科教授・豊田市総合計画審議会会長)

太田 稔彦 (豊田市長)

引継式 ※豊田市コンサートホール

太田 稔彦 (豊田市長)

小紫 雅史 (次回開催市 奈良県生駒市長)

特別講演 ※豊田市コンサートホール

調整中

午前9時30分

～11時30時

包括的支援体制づくりに、それぞれの立場から先進的に取り組む自治体・社協・地域団体が登壇し、取組を通じて感じる成果や課題、今後の展望などについて、意見交換を行います。

午後1時30分

～2時30分

各分科会の報告と、サミットの2日間のまとめを参加者と共有します。

午後2時30分～3時

大会シンボル「はなかんむりこころの向日葵冠」を本市から次回開催市である生駒市に引き継ぎ、生駒市のPRをしていただきます。

午後3時15分

～4時15分